

瀬戸谷中学校グラウンドの全面芝生化を地域にお披露目

～芝生を舞台に瀬中生が太鼓やソーランを披露～

今夏より整備を進めてきた瀬戸谷中学校のグラウンド全面芝生化について、11月13日(土)に実施された瀬戸谷中学校の「総合的な学習」発表会に合わせて地域住民にお披露目しました。



当日は天候にも恵まれ、グラウンドで生徒たちによる息の合った藤枝太鼓の演奏やソーラン節の演舞が披露されました。生徒たちの迫力ある声や太鼓の音が瀬戸谷の山々に響き渡りました。

●瀬戸谷中学校グラウンド芝生化のこれまで

子どもたちの体力向上や学習活動の一助、夏季の熱中症対策やけがの防止、地球温暖化対策を目的に事業がスタート。JFA(日本サッカー協会)から約3万株の芝生(ポット苗)の無償提供を受け、整備を進めてきました。学校のグラウンド芝生化は市内で初の取組です。



ポット苗



苗植え前



36日目



60日目

